



# たまたか



都々古別神社前で



おいしかった奉仕作業の後の肉じゃが



境内の掃除も

## 地区ぐるみで交流会…健全育成にも一役

南須釜地区では毎年、奉仕作業や芋煮会を通し地区ぐるみで世代間交流を図っています、今年は8月9日に140人が参加して行われました。都々古別神社境内と大寺城跡の館山周辺の清掃に汗を流した後、氏子総代(小山田義美さん)からふるさと再発見の話を。また、女子高生のみなさんによる特製肉じゃがは、この日のきわめつきになりました。

体験学習の1つになっているこの行事も今年で3年目を迎え、郷土への愛着心に確かな手ごたえが……。

### 今月のページ

敬老の日特集

兄弟っちゃんいいもんだ… 2～3

中学校施設

整備審議会が発足…………… 4

9月はがん征圧月間…………… 5

秋の全国交通安全運動…………… 6

少年球技大会

チビっ子たち熱い戦い… 8～9

公民館だより…………… 10

お父さんの勉強部屋…………… 11

お知らせ…………… 12

# しかべったり いいもんだ

九月十五日は「敬老の日」。多年にわたり、社会に貢献してきたお年寄りを敬愛し、長寿を祝う国民の祝日です。

今月は「敬老の日」特集として、村内の七十五歳以上のお年寄りの中から、兄弟(三人以上)で長生きされている七組の方に登場していただきました。インタビュー(①楽しみなこと②食べ物や健康で気を付けていること)と併せてご紹介いたします。



浅次さん兄弟

左から浅次さん、ハルヨさん、クマさん

- 七人(男一人・女六人)全員が健在です。
- 石森クマさん(90)大字岩法寺
- ①歌を歌ったりすること。
- ②食べ物は何でも。歩くのが一番なので転ばないようにする。
- 小林ハルヨさん(86)大字竜崎
- ①曾孫の相手になったり、毎日幸せに過ごしていること。
- ②塩辛いものはあまり食べない。
- 石森浅次さん(79)大字岩法寺
- ①阿武隈川での釣りと山菜採りなどが何よりの楽しみ。
- ②腹八分目と体を適当に動かす。



千吉さん兄弟

左から千吉さん、千次さん、タツヨさん

- 七人(男四人・女三人)のうち三人が健在です。
- 小針千吉さん(88)大字中
- ①テレビで野球やクイズ番組を観ることと曾孫との遊び。
- ②腹八分目を心がけ、外気に余り触れない。
- 小針千次さん(86)大字中
- ①歌を歌ったり(カラオケ大好き)、野菜畑の手入れ。
- ②体に無理をさせないことと漢方薬を飲んでいる。
- 小針タツヨさん(83)大字中
- ①曾孫の成長と眠ること。
- ②毎晩、休む前にお酒を少し。



亀松さん兄弟

左から亀松さん、カネさん、サヨさん

- 七人(男三人・女四人)のうち三人が健在です。
- 車田カネさん(86)大字小高
- ①孫たちが集ったり、テレビ観(一時の愛の劇場)、敬老会。
- ②よく体を動かし、笑って過ごす。家庭円満は何よりも大事。
- 須釜亀松さん(80)大字岩法寺
- ①友達を多く持って、お茶飲みながらよもやま話をする。
- ②食べ過ぎないこと。
- 車田サヨさん(77)大字小高
- ①お茶飲み友達に来ること。
- ②孫のお嫁さんを見ること。
- ②特にないですね。



チヨウさん姉妹

左からヨシさん、スイさん、チヨウさん

- 七人(男二人・女五人)のうち三人が健在です。
- 中野チヨウさん(80)大字南須釜
- ①読書、旅行、編み物。そして曾孫の誕生が何よりも楽しみ。
- ②睡眠を十分とることと主に野菜などの自然食をとる。
- 鈴木ヨシさん(78)大字吉
- ①体を動かすことと、三人集まることが一番の楽しみ。
- ②自然の薬草を飲んでいる。
- 佐久間スイさん(75)大字北須釜
- ①温泉巡りと孫たちにおばあちゃんとして親まれるのがうれしい。
- ②漢方薬と疲れた時の卵酒。

# 敬老の日特集 登場・長生き兄弟

# お茶飲んだり。 "兄弟っちゃ"



徳太郎さん兄弟

左から徳太郎さん、七郎さん、トクさん、藤吉さん

八人(男五人・女三人)のうち五人が健在です。猪原トクさん(91)大字南須釜



喜夫さん兄弟

左からキヨさん、喜夫さん、キミさん

五人(男二人・女三人)の全員が健在です。白旗キミさん(83)大字川辺  
①曾孫の成長とみんなのために何かしてあげられること。  
②出来るだけ手先を使う。自家製の松葉酒をコップ一杯飲む。  
鈴木キヨさん(78)大字川辺  
①読書と曾孫と遊ぶこと。感謝の気持ち大切に、兄弟仲良く。  
②毎朝コップ一杯の水を飲む。  
須藤喜夫さん(75)大字川辺  
①曾孫と遊ぶことかな。  
②食べ過ぎないように注意している。

①自分の実家に行くこと。  
②歩くことを心がける。  
阿部徳太郎さん(86)大字南須釜  
①庭の手入れと夜のお酒の一杯。  
②弱くなるのは足元なので、普段から歩くことを心がける。  
草野藤吉さん(78)大字北須釜  
①ゲートボールと竹細工作り。  
何よりの楽しみは昼一杯と夜二杯のお酒を飲むこと。  
②太りすぎに注意している。  
増子七郎さん(75)大字南須釜  
①旅行、ゲートボール、そして朝昼晩のコップ一杯。  
②治療中の耳が治ったので、特になし。適度な運動は大切。

## 80歳以上の夫婦

(62.8.20日現在)

- ・矢部 丑五郎さん(86) ・ヨシさん(83) 川 辺
- ・吉田 綱義さん(85) ・タリさん(80) 〃
- ・高橋 兼嘉さん(85) ・隆子さん(81) 〃
- ・真弓 友直さん(82) ・ナミさん(82) 藤 生
- ・車田 幸一さん(84) ・ヨシノさん(84) 小 高
- ・関根 源一さん(90) ・キヨさん(84) 〃
- ・小針 千次さん(86) ・ナカさん(81) 〃
- ・永林 政二さん(82) ・ミノさん(82) 〃
- ・矢吹 精助さん(87) ・タカさん(81) 岩 寺
- ・佐藤 吉一さん(85) ・ヒサさん(83) 竜 崎
- ・国井 吉松さん(90) ・タカさん(80) 南 須
- ・阿部 徳太郎さん(86) ・ハルさん(80) 〃
- ・石森 半三郎さん(87) ・チエさん(85) 山 小
- ・真野 目竹治さん(87) ・サワさん(87) 山 新



タツヨさん姉妹

左からミツさん、キクヨさん、タツヨさん

八人(男二人・女六人)のうち六人が健在です。溝井タツヨさん(83)大字小高  
①兄弟そろってお茶飲み世間話しをしたり、草花の手入れ。  
②既成品はなるべく食べない。野菜や果物など自然食を摂る。  
溝井ミツさん(81)大字小高  
①ゲートボールやお湯入り。曾孫がやさしく成長している。  
②血圧の薬は毎日飲んでる。  
矢吹キクヨさん(77)大字小高  
①一日おきにするゲートボールと孫が声かけてくれること。  
②手先を使うようにしている。

安全はゆっくり、ゆったり、ゆとり、ゆずりあい

# 九月十一日 村敬老会を開催します 元気な姿でご出席を

村では九月十五日の敬老の日を前にして、九月十一日(金)午前十時から村体育館で敬老会を開催いたします。今年の招待者数(七十五歳以上)は三百九十人。昨年より六人多くなっています。そのうち七十五歳から七十九歳は百九十三人で、その方にはお祝いとして敬老祝金三千円が、八十五歳以上の百九十五人の方には敬老年金七千円が贈られます。県からも八十五歳以上の方に祝金五千円が併せて贈られます。

また、敬老会に先だって村長が九十歳以上のお年寄り(二十名)の方たちを戸別訪問をし、記念品を贈呈することになっております。

九月十一日の敬老会にはぜひお元気な姿でおこしください。お待ちしております。



昨年の敬老会から

# 中学校施設整備審議会が発足 車田権さんら二十八名に委嘱状

教育振興は、村政が掲げている大きな柱の一つです。村内にある二つの中学校(泉中学校・須釜中学校)は建築されてから三十七、八年が経過し、いずれも木造建てのため老朽化が進み、改築が望まれています。

このような中で、このほど教育施設である中学校の施設整備の諮問機関として中学校施設整備審議会が発足し、八月二十四日、車田権さんら二十八名の委員に対して委嘱状が交付されました。

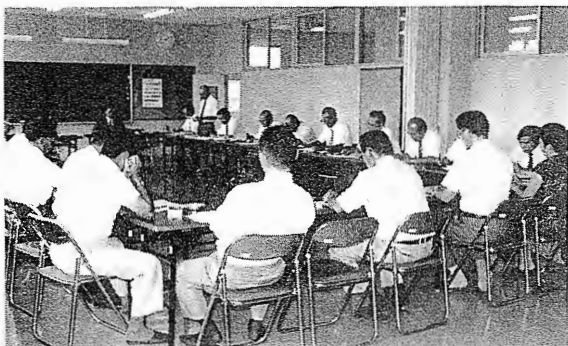
村長あいさつの後、委員が紹介され、続いて審議会要綱を協議し、会長、副会長がそれぞれ互選されました。会長には佐久間倉太氏、副会長には野口庄一氏が選ばれました。

審議会では、中学校の校舎についてそれぞれ二校改築すべきか、統合して一校にして新築すべきかの村長の諮問を受けて、十二月下旬を目途にして、今後慎重な審議、検討を重ねて答申することになります。

## 昭和62年 玉川村長寿番付表

昭和62年 8月20日現在

東	西
	
横網 小原コウ (95) (南須釜)	横網 大竹ツ子 (101) (川辺)
大関 関根キヨ(93) 北須釜 関脇 有賀ミチ(92) 南須釜 ◇ 増子恒吉(92) ◇ ◇ 有賀トモ(92) 吉 小結 猪原トク(91) 南須釜 ◇ 八木キヨ(91) ◇ ◇ 溝井熊次郎(91) 四辻 前頭 我妻ツネヨ(90) 南須釜 ◇ 国井吉松(90) ◇ ◇ 関根ソノ(90) 北須釜 ◇ 鈴木ナヲ(90) 吉 ◇ 石森タカ(90) 山小屋 ◇ 大越サタ(88) 南須釜 ◇ 鈴木アサ(88) 北須釜 ◇ 森イノ(88) 吉 ◇ 大野セキ(87) 南須釜 ◇ 石森ミチエ(87) 山小屋 ◇ 石森半三郎(87) ◇ ◇ 真野目竹治(87) 山新田 ◇ 真野目サワ(87) ◇	大関 永林スサ(93) 中 関脇 円谷トリ(90) 川辺 ◇ 関根源一(90) 小高 ◇ 佐久間倉蔵(90) 岩法寺 ◇ 石森クマ(90) ◇ ◇ 湯沢チヨ(90) 竜崎 小結 高林キクヨ(89) 中 ◇ 石井イサミ(89) 竜崎 前頭 西島キク(88) 小高 ◇ 小針千吉(88) 中 ◇ 矢部キン(87) 川辺 ◇ 円谷ケサ(87) ◇ ◇ 車田シノ(87) 小高 ◇ 水野フヨ(87) ◇ ◇ 坂本チカ(87) ◇ ◇ 小林イネ(87) 中 ◇ 角田ミセ(87) ◇ ◇ 矢吹精助(87) 岩法寺



乗る人に、ベルトすすめる思いやり

シリーズ

税のアラカルト ④

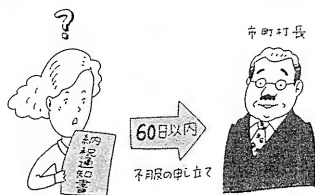
固定資産の

Q and A

Q 納税通知書を受け取りましたが、その内容について疑問があります。どうすればよいでしょうか。

A 納税通知書の内容に疑問がある場合には、市町村の税務担当の窓口におたずねください。

なお、納税通知書の内容について不服がある場合は、その賦課決定があったことを知った日(通常、納税通知書の送付を受けた日)の翌日から起算して60日以内に、市町村長に対して不服を申立てをすることができます。ただし、固定資産評価審査委員会に対して審査の申出をすることができる事項については、市町村長に対し不服の申立てをすることはできません。



お年寄りや障害者と税

お年寄りや心身に障害がある人に対しては、税金の面でいろいろな特典が設けられています。

- ＜お年寄り本人＞
・所得税の老年者控除
・所得税の老年者年金特別控除
＜お年寄りを扶養している人＞
・所得税の配偶者控除・扶養控除
＜心身障害者本人＞
・所得税の障害者控除
・相続税の障害者控除
・特別障害者の贈与税の非課税
・心身共済制度に基づく給付金の非課税
＜心身障害者の方を扶養している人＞
・所得税の障害者控除
・特別障害者と同居している場合の配偶者控除・扶養控除



今年の総合検診から

適正な食生活と定期的な検診を

9月1日

9月30日

がんの征圧月間

がんは昭和五十六年以来、日本の「病気による死亡原因」のトップになっていきます。亡くなった人の四人に一人、年齢別みると、特に五十歳から六十歳の前半にかけて大きく、四割を占めています。がんによる死亡の中で死亡率が最も高いのは胃がんで、その次が肺がんです。

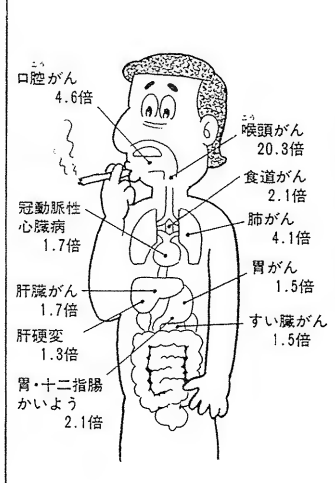
がんは昭和五十六年以來、日本の「病氣による死亡原因」の四・一倍(図参照)になるというデータがでています。図でみられるように、喫煙はさまざまながんにも影響を及ぼしています。

一次予防と二次予防でがんから身を守ろう

がんから身を守るためには「一次予防」と「二次予防」があります。「一次予防」とはがんの原因を除いたり、是正してがんにかからないようにすることです。つまり、塩辛いものや、脂肪の摂りすぎを避け、野菜類を多く摂るなど適正な食生活を

- ① バランスのとれた栄養を
② 毎日、変化のある食生活を
③ 食べすぎを避け、脂肪は控え
④ お酒はほどほどに
⑤ たばこを少なくする
⑥ 緑黄食野菜をたっぷりと
⑦ 塩辛いものは少なめに、熱いものはさましてから
⑧ 焦げた部分は避ける
⑨ カビの生えたものは避ける
⑩ 日光に当たりすぎない
⑪ 適度にスポーツをする
⑫ 体を清潔に

● 非喫煙者と比較した喫煙者の死亡率





9/21 ~ 9/30

# 秋の全国交通安全運動

## 正しいシートベルトとヘルメットの着用を

九月二十一日から九月三十日までの十日間、秋の全国交通安全運動が実施されます。

本村の交通事故発生状況は八月二十日現在で、発生件数は十五件（昨年五件）、負傷者は二十人（昨年六人）といずれも大幅な増加をみせています。このほかにも他町村で発生した交通事故によって村内の居住者が死亡したり、負傷したりしていることを含めると、大変厳しい状況になっています。

特に石川管内でおきた事故の特徴をみますと、交通弱者といわれる子供や老人の被害事故が目立ち、次いで女性ドライバー

による死亡事故の発生、正面衝突や単独（自損）事故、国道（一八号線）による事故の多発の

四点が上げられます。

九月といっても残暑が続きます。夏からの目に見えない疲労が蓄積し、交通事故が多発する時期ですので、規則正しい生活を心がけ、特に睡眠は十分とする

ようにしましょう。

### 運動の重点目標

- 一、歩行者及び自転車利用者の交通事故防止
- 二、二輪車を中心とした無謀運転の追放
- 三、正しい方法によるシートベルト、ヘルメットの着用徹底

### ヘルメットの選び方 フィット感が大事

オートバイに乗る時には、ヘルメットをかぶる。これはライダーの常識です。また、道路交通法でも、すべての道路においてオートバイに乗る時は、ヘルメットの着用を義務づけています。ライダーのみならず、ヘルメットを買うときは何を基準に選びますか。次のような点に注意して選びましょう。

▼基本的なことですが、まずSマークかJISマークのついた物で、頭にぴったりフィットする

るものを選ぶことが大切。そのためには、いろいろなヘルメットを試着してみましょう。

▼次に、かぶってアゴひもを締めたとき、頭を振ってグラつくものはさげましょう。走行中にヘルメットがずれたりして視界が狭くなり、運転に支障をきたします。また、このようなヘルメットは転倒したときに脱げやすく、死亡事故につながる危険性も高くなります。

◇ ◇ ◇  
頭に合ったヘルメットを選ぶことは、事故のときに頭を守るだけでなく、安全に走行するための条件のひとつです。



## 届け、みんなの願い交通安全

去る八月十日・川辺小学校と須釜小学校で、セーフティ・イン・サマー'87を玉川村交通対策

協議会主催、泉・須釜両農協の協賛によって行われました。

これは、夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動の一環として行われ、子供たち一人ひとりに「交通安全の願い」を書いてもらい、これを風船に結びつけて一斉に放つたものです。願いを託した風船は子供たちの歓声とともに空高く舞い上がってゆきました。

なお、飛ばされた風船は両校あわせ四百五十個。そのうちの一個が安達郡白沢村まで飛んでゆき、近くにおいて拾った方が、交通安全のお守りと返事を添えてわざわざ須釜小学校まで届けてくださるという、心温まる交流も生まれました。

9月9日「救急の日」  
用件は正しく、  
あわてず、119番

9月9日は「救急の日」です。また、この日を含む一週間は、救急医療週間になっています。

●救急車を呼ぶときの3つのポイント

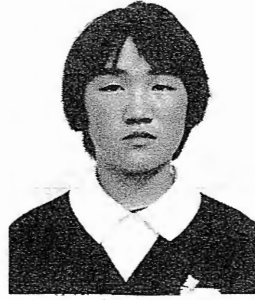
- 1 救急事故などの発生場所と近くの目標
- 2 どのようなケガか病気か
- 3 ケガ人や病人の現在の容態（簡単に）



## 死亡事故ゼロ二、〇〇〇日達成 記念作文コンクール入賞作品

最終回

### 中学生になって守りたい四項目



有賀 裕子  
(須釜中1年)

でいるからです。

四月から中学生になった私は、登校下校について考えました。私の家は、大吉吉です。自動車の通りはあまり多くありませんが、途中から大型車が通るところがあります。がけの土を運ん

まず、登校の時は、姉と一緒にいる時もあります。姉の友達とのぶさんも一緒にになると、話しているうちに三列になってしまいます。こんな時は、どうすればいいのかなと思いました。私は、姉としのぶさんが並んでいけば、後ろか前になって話せばいいと思いました。前になった時、後ろを向いて話したりしないようにすればいいと思います。車にぶつかったら大変だからです。せっかく中学校生活が

始まったのに、死んでしまったら元も子もないからです。下校の時は、部活など遅くなる、暗い道を帰る時が多くなると思うので、車にぶつからないように電灯を持って歩きたいと思います。暗い時、どぶに落ちてしまったり、いつの間にか道路の真中にいたなんて大変です。車が来たとわかってても間に合わなくなってしまう時もあります。時々、北の宿の四ツ角で見かけることですが、車がすごいスピードで信号を無視して行ってしまふことがあります。私は、そんなことがあるたびに、「危ないなあ。」と思います。信号を無視して、横から車が走ってきたら大変です。もしも人が渡

っていたらどうなるのでしょうか。見るのも無惨な姿だと思います。人だつて簡単な理由で、「待っている時間がもったいないでしょ。」「左右見たつて車が来ないんだもん。」などで、赤のうちに渡つてしまう時を見かけることがあります。なぜ渡つてしまふのでしょうか。交通事故の恐ろしさは知っているはずですが、私は、信号を無視するなんてことは絶対にしません。もし、してしまつたら罪人と同じくなつてしまふと思います。ほかの人も絶対に守つてほしいです。もしもやつたことがある人は、後から心の中に重苦しいものを感じるはずですが、やつぱり、「悪い」という気持ちがあるからだ

と思います。小学一年生でもできることなのに、私たちができないなんてはずかしいことです。中学生ぐらいの年ごろだと反抗するので、信号を無視してしまふのではないかと思います。これまでのことを総まとめにしてみます。第一は、三列・四列にならない。第二は、後ろを見ながら歩かない。第三は、部活で遅い時は電灯を持って行く。第四は、車も人も信号を無視しない。私が守りたいのは、この四つです。その他守りたいことはありますが、始めに一つ一つをきちんと守つてゆきます。そして、私がきちんと守つたことを、小学生の妹にも教えてあげたいと思っています。

## 話題



写真左が1位の須釜中学校の立看板

### 交通事故防止立看板コンクール 須釜中が1位に

交通安全協会石川支部主催による交通事故防止立看板コンクールの審査が、7月30日石川警察署で行われました。

管内の小・中学校・事業所などから寄せられた数は36点。本村からも6点が出品され、そのうち玉川第1小学校が小学校の部で2位、須釜中学校が中学の部で1位に輝きました。須釜中学校は今回で5年連続1位。この快挙に学校は喜びにわいています。

なお、参加作品は、村内の交通要所等に設置され、村民のみなさんの交通安全に対する意識の高揚に一役買っています。

### 昭和63年歌会始 お題は「車」

#### 詠進要領

- ・お題は「車(くるま)または(しゃ)」、自作の歌で一人一首とし、未発表のもの。
- ・用紙は半紙で、毛筆で自書。代筆の場合は、理由書を添付すること。(点字での詠進も可)
- ・書式は半紙を2つ折りにし、右半分にお題と歌、左半分に郵便番号・住所・生年月日及び職業を書く。

#### 注意事項

詠進歌は未発表のものに限る。一人て二首以上は詠進できない。

#### 詠進期間

9月1日から10月12日まで。郵送の場合は、消印が10月12日までのものが有効です。

#### あて先

〒100東京都千代田区千代田1番1号 宮内庁  
封筒に「詠進歌」と書き添えてください。

安全はゆっくり、ゆったり、ゆとり、ゆずりあい

# 少年球技大会

## 投げた... 飛び子たち熱い戦い



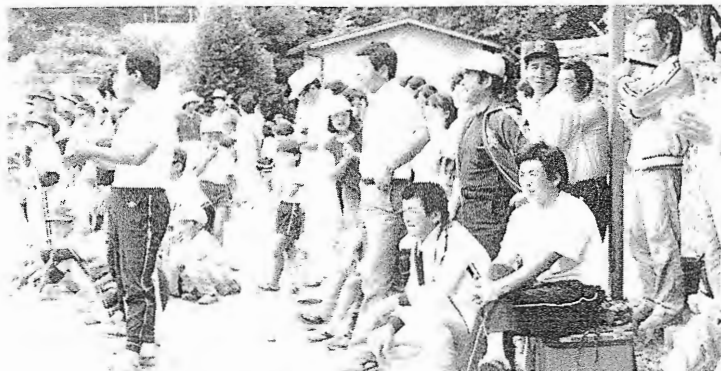
ソフトでは女の子も活躍



名キャッチャーの関根さん



セーフでした



スタンドには大勢の父兄が応援

第十六回玉川村少年球技大会が八月二日、玉川第一小学校で開催されました。  
午前九時、前年度ソフトボール優勝チームのキャプテン、辻泰之君の力強い選手宣誓で競技開始。  
今回、ソフトボールに初めて全地区参加の十一チームが出場。ミニバスケットは昨年と同じ八チームが参加し、熱戦が展開されました。この球技大会は、子供たちにとってはミニ甲子園と

もいふべきもの。ほとんどの子供たちは、夏休みを返上して練習に励んできただけに、スタンドにはたくさんのお父兄が応援にかけつけ、わが子のプレーに盛んな声援を送っていました。  
子供たちも今までの練習の成果を思う存分発揮し、大人顔負けのフライングプレーを披露するなど会場をわかしました。子供たちの表情をカメラで追ってみました。

試合結果は次のとおりです。

ソフトボール	優勝 小高チーム
	準優勝 中チーム
	三位 吉チーム
	竜崎チーム
ミニバスケット	優勝 川辺チーム
	準優勝 北須釜チーム
	三位 中チーム
	吉チーム
	南須釜チーム



ご苦労さん、来年、また頑張ろうね

乗る人に、ベルト すすめる 思いやり





ソフトボール優勝の小高チーム

# 第16回 なっぱ走



ファイト、ファイト、ソレツ。



ミニバスケット優勝の川辺チーム



フレイ、フレイと盛んな応援合戦

くもり空の中、行われた球技



ミニバスケット  
須藤 幸子さん

今まで力を合わせて練習してきたよかつたなと思えました。この日のことは忘れることのできないよい思い出になりました。



ソフトボール  
須藤 幸次君

ぼくたちは、八月二日の大会

大会。そんな中で私たちは優勝することができました。

決勝戦終了の合図とともに聞こえたみんなの喜びの声。それに、みんなのあふれる笑顔。そして、受け取った優勝旗。ズシりと重く感じた。本当にうれしかった。

ぼくは、練習したかいがあつたなあと思いました。そして大会の日になった。一回戦から三回戦まで勝ち続けてきました。決勝戦でちよつと苦戦したけれど、四点差で勝って優勝しました。ぼくは、試合が終わった直後、ちよつと泣きそうになりました。ぼくは、練習したかいがあつたなあと思いました。

優勝チーム

キャプテン登場

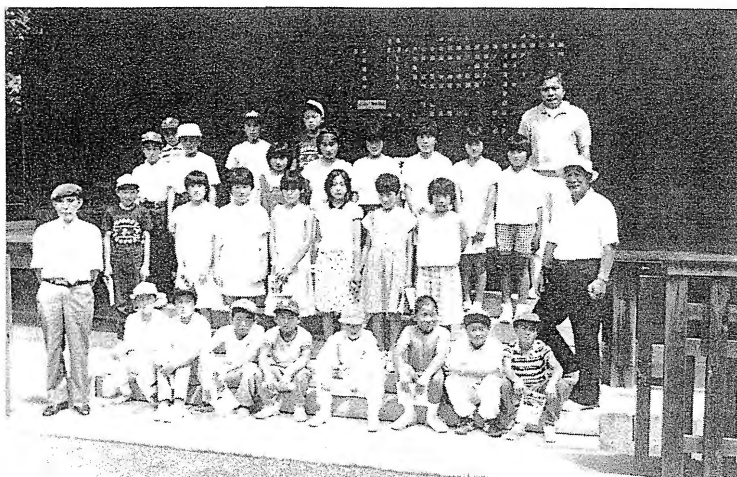
# 公民館だより

## 少年ふるさと運動

### わら、竹細工、歴史探訪 お年寄りとふれあいタイム

今年の少年ふるさと運動は、須釜小の五、六年生を対象に八月四日に開講されました。

内容は、紙絵づくり、わら細工、竹細工、そして歴史探訪と七日間にわたって行われました。どの子供たちも生き生きとした



表情で参加していました。お年寄りから手ほどきを受けて作ったわらぞうり。ちよつと苦戦しながら挑戦した竹箒づくり。そして、子供たちが一番楽しみにしていた歴史勉強の旅が八月十八日実施されました。

国宝白水阿弥陀堂、三崎公園、豊間海岸、沼ノ内弁財天、美術館を巡るいわきの旅でした。灯台からの展望は素晴らしく、「アメリカが見える」とはしゃぐ子供たち。はるかな平安の夢をしのぶことができる阿弥陀堂の気高い風格。鯉の大きさと数に圧倒された弁財天。そして、美術館のゴヤ展は、スペイン王朝宮廷画家の天才ぶりを目の当たりにして、意義深い一日でした。

子供たちにとって、生まれ育ったふるさとでの自然、お年寄りから教えてもらった伝承文化の一端、それらからふるさとを見直すいい機会になったのではないかと思います。

## いわき歴史の旅



須釜小6年 相楽雅子さん

八月十八日の少年ふるさと運動の歴史の旅はいわきでした。

## ジュニアリーダー養成研修会が

### 開かれる

七月二十九日から三十一日まで、郡山自然の家で少年団体指導者研修会が開かれ、村内から七名の中学生が参加しました。その中から溝井秀敏君に感想を寄せていただきました。



泉中1年 溝井秀敏君

最初は白水阿弥陀堂を見学し、そばの大きな杉の木の皮の間に一円玉や五十円玉がはさまっていました。「どうしてかなあ」と不思議に思いました。次は豊間海岸で、塩屋崎灯台に登ることができました。灯台はとても高く、航海する船の合図になっているのだなあと役目について考えました。沼ノ内弁財天にはうなぎとコイが気持ち悪いほど

いて、フをばらまくとおもしろいほど集まってきました。最後はたくさんさんの絵が飾ってあったいわき市美術館で、絵に描かれた人物が本物の人間のように驚きました。それぞれが良い思い出になりましたが、中でも印象に残ったのは阿弥陀堂です。岩手県で見た金色堂と似ていたからです。楽しくとても勉強になった一日でした。

ついて教えていただき勉強になりました。

一番印象に残ったのは物の大切さです。与えられたマッチ一本で火をつける。途中で火が消えたらどうしようもありません。消えたらどうしようと思いがらつけようと思いました。火がつかまりました。「わっ」とわきあがる声にとっても感動しました。

朝、家を出る時、父から「班の編成は、一緒に参加する友だちと別々になるかもしれないぞ。」と言われ、一瞬不安になりました。でもこの団体をまとめる級長がとてもやさしく、ぼくらの面倒をみてくれました。

研修会では講師の先生から少年団活動の意義やしぐみ、人間関係を作るレクリエーションに

## 9月の行事予定

- 6日(日)第十四回役員ソフトボール大会
- 10日(木)家庭の日作文審査会
- 12日(土)作文コンクール表彰式
- 16〜17日第五回高齢者教室野
- 外研修(茨城県高萩)
- 28日(月)第五回婦人学級
- 29日(火)第五回青年教室

# 年金

## 特例物価スライドで 年金額が改定

国民年金の年金額改定は、前年の年平均の物価指数が基準となる年の年平均物価指数とくらべ、五%以上の変動があった場合に、その年の四月から実施されることになっています。

昭和六十一年の物価指数は、基準の昭和六十年より〇・六%

の上昇で、五%には達しませんでした。しかし、社会経済情勢の動向に対応した適切な配慮で、年金受給者に対して特例の物価スライドが実施になりました。

今回実施された年金額改定のスライド率は〇・六%で、四月にさかのぼります。年金額は表Iのとおりです。

なお、老齢基礎年金の年金額を算出する場合の基礎となる額は、六二六、五〇〇円です。加入可能年数について保険料を納めていない期間のある人や、保険料の免除期間のある人は表IIによって計算されます。

( )内は61年度分

項目	年度 年金額	62	
		年額	月額
基礎年金	老齢基礎年金	626,500円 (622,800)	52,208円 (51,900)
	障害基礎年金(1級)	783,100 (778,500)	65,258 (64,875)
	障害基礎年金(2級)	626,500 (622,800)	52,208 (51,900)
	遺族基礎年金(子1人)	814,400 (809,600)	67,867 (67,467)
旧国民年金	10年年金	389,400 (387,100)	32,450 (32,258)
	5年年金	331,500 (329,500)	27,625 (27,458)
	21年年金(昭和62年度最長期間加入者)	555,600 (552,300)	46,300 (46,025)
	障害年金(1級)	783,100 (778,500)	65,258 (64,875)
	障害年金(2級)	626,500 (622,800)	52,208 (51,900)
	母子年金(子1人)	814,400 (809,600)	67,867 (67,467)
老齢福祉年金	収入600万円未満	328,800 (326,400)	27,400 (27,200)
	収入600万円以上876万円未満	289,200 (288,000)	24,100 (24,000)
	収入876万円以上		

表 II

$$626,500円 \times \frac{1}{(加入可能年数) \times 12} \times \{ (保険料納付月数) + (保険料免除月数) \}$$

# お父さんの勉強部屋

16

## 父親にとつて

### 居心地のいい家庭

東京都立大学教授 説摩 武 俊

父親不在とか父権失墜とかいわれて、家庭の中での父親のあり方が論じられています。非難するような論調もあれば、同情して激励する立場の人もいます。父親の側から考えると、父親にとつて非常に居心地のいい家庭もあれば、帰宅するのに気が重

く、独身時代がなつかしく思い出されるような家庭もあります。居心地というのは主観的なものです。晩酌、テレビ、風呂がありさえすれば満足という人もいます。何の世話もしてもらいたくないといつて、食事も自分でつくり、他の家族とは

無関係に暮らしている父親もいます。人によって居心地のいい状態は違うのです。

しかし、居心地がいいと感じさせる基本的な条件はあると思います。それは自分が家族に受け入れられ、期待され、大切にされていると思えるかどうかという事です。妻や子供から頼りにされ、愛されているかどうかという事です。「あつお父さんが帰ってきた」と子供が歓声をあげて出迎えれば、父親は疲れも忘れてしまうでしょう。

人間の感情は相互的なもので、相手は自分が好意をもっていることが分かれば、こちらも父親と家族の関係についても同じことが言えます。自分はこの家族に愛され、あてにされていると思うことが居心地のよさの第一の条件だと思えます。

父親が不在のとき、母親が父親のことをどう話すかによって、子供の父親に対する態度は大きく変化します。「あの人は駄目な人よ」というような否定的な評価をしていると、子供は父親に攻撃的になったり無視したり

します。子供が母親の肩ばかりもって自分に反抗的になるのは、父親にとつては悲しく、不愉快なことです。

このような場合、なぜそうなったかの原因はたいへん複雑ですが、これが家庭を崩壊へと導く一つの要因であることは間違いないことなのです。

人間は相互的なもので、相手は自分が好意をもっていることが分かれば、こちらも父親と家族の関係についても同じことが言えます。自分はこの家族に愛され、あてにされていると思うことが居心地のよさの第一の条件だと思えます。

父親が不在のとき、母親が父親のことをどう話すかによって、子供の父親に対する態度は大きく変化します。「あの人は駄目な人よ」というような否定的な評価をしていると、子供は父親に攻撃的になったり無視したり



安全はゆっくり、ゆったり、ゆとり、ゆずりあい

お知らせ



九月一日 防災の日

いざという時のために  
家族で話し合い



▼ 九月一日は「防災の日」。ふだんから地震に対する心の準備をしておくことも大切です。いざというときに、それぞれがどのような行動すればよいか家族で話し合っておくことも必要です。次の点について話し合いを。

- ▼ 火の始末と初期消火の方法について
- ▼ 離ればなれになったときの家族の連絡先と連絡方法
- ▼ 避難場所と避難路の確認
- ▼ 水・食料などの備蓄と非常持出品の準備
- ▼ 家具・危険物などの点検整備

お誕生おめでとう  
ございます



(7月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川 辺	矢吹 磨美	広 良
小 高	須藤 光輝	安 昭
〃	永林 祐輝	正 典
〃	岡部 かすみ	三 治
〃	谷地 祐子	光 治
〃	溝井 裕史	浩 一
竜 崎	鈴木 亜矢	功
南 須	八木 智恵美	喜 久夫
北 須	野口 治	勘 市郎
山 小	石 森 優太	守

おくやみ  
申し上げます



(7月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
川 辺	鈴木 ケサ	78	嘉 直
小 高	木田 ハツ	79	竹 夫
竜 崎	石井 清美	78	清 徳
南 須	草野 光義	79	常 男
〃	塩澤 健一	43	孝 子
〃	阿部 マツ	82	徳 一
〃	大野 ヨシノ	82	義 光
北 須	関根 ソノ	77	義 美
〃	小針 吉秋	72	吉 彦
四辻新田	石井 キミノ	81	周 太郎

9月の健康  
ごよみ

- 11日(金) 乳幼児健康相談  
母子センター  
午前 9:30~9:45(受付)  
乳幼児健診  
母子センター  
午後 1:00~1:30(受付)
- 12日(土) 歯科巡回診療  
四辻農業研修所  
午前 8:30~11:00(受付)
- 13日(日) 同 上
- 19日(土) 同 上
- 20日(日) 同 上
- 25日(金) 母親教室  
母子センター  
午前 9:30~9:45(受付)

村のようす  
(62年8月1日現在)

	1,553戸 (±0)
	7,541人 (+1)
	3,726人 (±0)
	3,815人 (+1)

寄付

ありがとうございます  
ございます

▼ 家の回りの危険な場所の点検  
なお、非常袋、避難用品等を  
希望される方は、役場企画課  
または須賀川消防署にご相談  
ください。

左記の方から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。  
厚く御礼を申し上げます。

記

- ・ 南須釜の大野義光さんから 二万円
- ・ 南須釜の円谷光男さんから 一万円

(社会福祉協議会)

今月の納税

国民健康  
保険税 (二期分)  
国民年金 (九月保険料)  
納期限は九月二十五日(金)までです。忘れずに納めましょう。